

福島第一原子力発電所の滞留水の水位・移送、処理の状況について（7月24日9時現在）

		1号機	2号機	3号機	4号機
滞留水の水位 (7月24日7時時点)	トレンチ立坑水位	水位低下に伴い、測定できず (O.P.+ 850 mm未満)	O.P.+ 3,161 mm (7月23日16時から54 mm上昇)	O.P.+ 3,022 mm (7月23日16時から11 mm上昇)	
	タービン建屋水位	O.P.+ 2,981 mm*1 (7月23日16時から58 mm上昇)	O.P.+ 3,138 mm*3 (7月23日16時から95 mm上昇)	O.P.+ 2,947 mm*5 (7月23日16時から58 mm上昇)	O.P.+ 2,872 mm (7月23日16時から11 mm上昇)
	原子炉建屋水位	O.P.+ 3,968 mm*2 (7月23日16時から493 mm下降)	O.P.+ 3,194 mm*4 (7月23日16時から155 mm下降)	O.P.+ 2,989 mm*6 (7月23日16時から139 mm下降)	O.P.+ 2,874 mm (7月23日16時から11 mm上昇)
	集中廃棄物処理施設 における各建屋の水位	プロセス主建屋 高温焼却炉建屋 サイトバンカ建屋	O.P.+ 2,510 mm (初期値からの増加量3,727 mm, 7月23日16時から795 mm下降)*7 O.P.+ 1,824 mm (初期値からの増加量2,550 mm, 7月23日16時から427 mm下降)*8 O.P.+ 4,234 mm (床面からの水位438 mm, 7月23日16時から1 mm上昇)		
滞留水の移送状況		1号機	2号機	3号機	4号機
		5・6号機			
水処理設備の運転状況		セシウム吸着装置 : 7月17日10時02分～ 停止中 第二セシウム吸着装置(サリー) : 7月22日17時51分～ 運転中 淡水化装置(逆浸透膜) : 水バランスをみて断続運転 淡水化装置(蒸発濃縮) : 水バランスをみて断続運転			
その他特記事項		*1 1号機タービン建屋水位については、7月24日7時時点以降+50mmの補正を実施。 *2 1号機原子炉建屋水位については、7月24日7時時点以降-500mmの補正を実施。 *3 2号機タービン建屋水位については、7月24日7時時点以降+50mmの補正を実施。 *4 2号機原子炉建屋水位については、7月24日7時時点以降-200mmの補正を実施。 *5 3号機タービン建屋水位については、7月24日7時時点以降+50mmの補正を実施。 *6 3号機原子炉建屋水位については、7月24日7時時点以降、-250mmから-400mmへ補正值を変更。 *7 プロセス主建屋水位については、7月24日7時時点以降-800mmの補正を実施。 *8 高温焼却炉建屋水位については、7月24日7時時点以降-100mmの補正を実施。			

・水位についてはデータとして速やかに提供させていただく観点から、参考値としてお知らせさせていただいております。